

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場会社名 山田コンサルティンググループ株式会社
 コード番号 4792 URL <http://www.yamada-cg.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 山田 淳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 谷田 和則

TEL 03-6212-2500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,364	18.3	909	50.7	794	53.6	419	84.5
23年3月期第3四半期	3,686	8.0	603	96.1	517	44.2	227	15.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 406百万円 (114.8%) 23年3月期第3四半期 189百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8,714.67	8,711.59
23年3月期第3四半期	4,703.78	4,702.70

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,948		5,508			75.3
23年3月期	6,919		5,371			71.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,232百万円 23年3月期 4,971百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
24年3月期	—	1,000.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1,000.00	2,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,750	2.2	1,200	5.2	1,050	2.9	560	17.6	11,649.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	49,740 株	23年3月期	49,740 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,734 株	23年3月期	1,534 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	48,093 株	23年3月期3Q	48,276 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定その他関連事項については、四半期決算短信[添付資料]P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）の業績は、売上高4,364,297千円（前年同期比18.3%増）、営業利益909,071千円（同50.7%増）、経常利益794,981千円（同53.6%増）、税金等調整前四半期純利益794,981千円（同79.0%増）、四半期純利益419,114千円（同84.5%増）となりました。

各セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

(経営コンサルティング事業)

経営コンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,947,702千円（前年同期比14.8%増）、営業利益713,685千円（同37.0%増）となりました。

企業再生コンサルティングを中心としたコンサルティング案件の受注状況が引き続き堅調であり、業績は順調に推移いたしました。

(資本・株式・株主に関するコンサルティング事業)

資本・株式・株主に関するコンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高400,396千円（前年同期比6.5%減）、営業利益22,170千円（同51.8%減）となりました。

ファイナンシャルアドバイザー業務、バリュエーション業務、M&A関連業務等の相談件数は順調に推移いたしましたが、受注・加工作業が完了した案件数が当初見込みよりも少なかったため、業績は前年同期比減収減益となりました。

(不動産コンサルティング事業)

不動産コンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高425,581千円（前年同期比9.1%増）、営業利益149,189千円（同25.9%増）となりました。

不動産仲介案件及び不動産有効活用を中心としたコンサルティング案件の受注が順調であり、業績は順調に推移いたしました。

(FP関連事業)

FP関連事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高398,443千円（前年同期比4.0%減）、営業利益8,280千円（前年同期は23,535千円の営業損失）となりました。

前年同期比減収となりましたが、商品構成の見直し等による原価低減及び業務効率化・合理化によるコスト削減により、若干ではありますが当第3四半期連結累計期間で営業利益を確保することができました。

(投資ファンド事業)

投資ファンド事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高290,347千円（前年同期は4,106千円の売上高）、営業利益14,627千円（前年同期は51,005千円の営業損失）となりました。

事業承継ファンドであるキャピタルソリューション壱号ファンドにおいて、投資先2社の株式を売却しキャピタルゲインを実現したことから、当第3四半期連結累計期間で営業利益を確保することができました。

なお、各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高98,173千円（経営コンサルティング事業42,551千円、資本・株式・株主に関するコンサルティング事業49,258千円、不動産コンサルティング事業224千円、FP関連事業6,138千円）が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

＜キャッシュ・フローの状況＞

当第3四半期連結累計期間における営業活動、投資活動、財務活動による各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりであります。

(全体キャッシュ・フローの概要)

現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、投資損失引当金の減少額291,505千円、法人税等の支払額126,009千円、その他の負債の減少額110,580千円、投資有価証券の取得による支出495,987千円、少数株主への分配金の支払額136,203千円、配当金の支払額135,809千円、社債の償還による支出115,000千円等の資金減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益が794,981千円あったこと、営業投資有価証券の減少額467,678千円、売上債権の減少額296,284千円があったこと等から167,657千円の資金増（前年同期は266,254千円の資金減）となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の資金残高は、3,169,592千円になりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、1,030,242千円（前年同期は257,455千円の資金増）となりました。

これは、投資損失引当金の減少額291,505千円、法人税等の支払額126,009千円、その他の負債の減少額110,580千円があった一方で、税金等調整前四半期純利益が794,981千円あったこと、営業投資有価証券の減少額467,678千円、売上債権の減少額296,284千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、493,288千円（前年同期は373,979千円の資金減）となりました。

これは、保険積立金の解約による収入16,668千円があった一方で、投資有価証券の取得による支出495,987千円（主として余剰資金の長期運用としてのオーストラリア国債購入）があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、369,265千円（前年同期は149,731千円の資金減）となりました。

これは、少数株主への分配金の支払額136,203千円（当社グループ運営ファンドの当社グループ外出資者に対するファンド分配金支払額）、配当金の支払額135,809千円、社債の償還による支出115,000千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① セグメント別の状況

(経営コンサルティング事業)

第4四半期も引き続き企業再生コンサルティングを中心としたコンサルティング案件の受注状況が堅調であることから、通期につきましても順調な業績を確保できると見込んでおります。

(資本・株式・株主に関するコンサルティング事業)

第4四半期は営業ネットワークからの案件受注が順調に推移するものと見込んでおり、通期につきましては前年度対比増収増益を目指してまいります。

(不動産コンサルティング事業)

第4四半期も物納コンサルティング業務、不動産有効活用コンサルティング業務等コンサルティング案件を着実に受注・売上実現することにより、通期につきましても順調な業績を確保できると見込んでおります。

(F P 関連事業)

第4四半期はF P 資格取得講師先企業の深掘りと顧客ニーズを的確に捉えたオーダーメイド型実務研修の拡販等により、通期につきましても利益確保を目指してまいります。

(投資ファンド事業)

(a) キャピタルパートナー・二号ファンド

残存投資先2社の企業価値向上支援活動に引き続き注力してまいります。

(b) 経営コンサルティングの一環としての事業承継ファンド (キャピタルソリューション壱号ファンド)

大手金融機関等の協力のもと、事業承継問題を抱えている優良な中堅・中小企業をターゲットにし、投資リスクを最小限に抑えながら慎重に投資案件を発掘してまいります。

② 連結業績予想

上記「① セグメント別の状況」で記載いたしましたとおり、経営コンサルティング事業及び不動産コンサルティング事業において順調な業績を確保できる見込みであることから、平成23年5月10日に公表した当初通期連結業績予想数値を、売上高5,750百万円、営業利益1,200百万円、経常利益1,050百万円、当期純利益560百万円と上方修正いたしました。

平成24年3月期の通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
修正業績予想数値 (平成24年1月26日公表)	5,750	1,200	1,050	560
当初業績予想数値 (平成23年5月10日公表)	5,500	1,000	880	480

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,001,934	3,169,592
受取手形及び売掛金	673,009	376,725
営業投資有価証券	921,253	453,575
投資損失引当金	△291,505	—
営業投資有価証券(純額)	629,748	453,575
商品及び製品	24,233	25,611
原材料及び貯蔵品	1,231	860
繰延税金資産	103,832	42,239
その他	256,285	298,487
貸倒引当金	△28,723	△35,011
流動資産合計	4,661,552	4,332,079
固定資産		
有形固定資産	225,210	214,515
無形固定資産		
のれん	18,883	12,445
その他	8,289	9,643
無形固定資産合計	27,172	22,089
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312,350	1,676,260
敷金及び保証金	297,332	296,072
繰延税金資産	199,288	212,558
その他	230,110	233,362
貸倒引当金	△39,532	△42,333
投資その他の資産合計	1,999,550	2,375,921
固定資産合計	2,251,933	2,612,525
繰延資産	5,976	4,137
資産合計	6,919,462	6,948,743
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,594	47,282
短期借入金	250,000	250,000
1年内償還予定の社債	180,000	130,000
未払法人税等	80,755	291,582
賞与引当金	73,665	—
返品調整引当金	223	—
その他	431,527	316,929
流動負債合計	1,075,767	1,035,794
固定負債		
社債	260,000	195,000
長期借入金	186,000	186,000
その他	26,131	23,548
固定負債合計	472,131	404,548
負債合計	1,547,899	1,440,342

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,599,538	1,599,538
資本剰余金	1,518,533	1,518,533
利益剰余金	2,078,347	2,353,044
自己株式	△226,503	△238,398
株主資本合計	4,969,914	5,232,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,584	△211
その他の包括利益累計額合計	1,584	△211
新株予約権	19,404	10,271
少数株主持分	380,658	265,623
純資産合計	5,371,563	5,508,400
負債純資産合計	6,919,462	6,948,743

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	3,686,782	4,364,297
売上原価	417,052	625,998
返品調整引当金戻入額	938	223
返品調整引当金繰入額	251	—
売上総利益	3,270,417	3,738,522
販売費及び一般管理費	2,667,186	2,829,451
営業利益	603,231	909,071
営業外収益		
受取利息	4,813	11,481
受取配当金	2,510	2,352
新株予約権戻入益	—	11,622
その他	9,535	4,551
営業外収益合計	16,859	30,008
営業外費用		
支払利息	13,510	7,353
投資事業組合運用損	8,720	22,123
為替差損	—	34,438
持分法による投資損失	64,833	64,833
その他	15,723	15,348
営業外費用合計	102,788	144,098
経常利益	517,301	794,981
特別損失		
役員退職慰労金	7,000	—
事務所移転費用	33,292	—
固定資産除却損	26,751	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,267	—
特別損失合計	73,311	—
税金等調整前四半期純利益	443,990	794,981
法人税、住民税及び事業税	56,058	336,835
法人税等調整額	198,964	49,546
法人税等合計	255,023	386,382
少数株主損益調整前四半期純利益	188,967	408,598
少数株主損失(△)	△38,112	△10,516
四半期純利益	227,079	419,114

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	188,967	408,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	391	△1,795
その他の包括利益合計	391	△1,795
四半期包括利益	189,359	406,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,471	417,318
少数株主に係る四半期包括利益	△38,112	△10,516

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	443,990	794,981
減価償却費	21,126	25,939
のれん償却額	6,437	6,437
持分法による投資損益(△は益)	64,833	64,833
投資損失引当金の増減額(△は減少)	—	△291,505
新株予約権戻入益	—	△11,622
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,100	9,088
賞与引当金の増減額(△は減少)	△65,928	△73,665
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△687	△223
受取利息及び受取配当金	△7,323	△13,834
支払利息	13,510	7,353
為替差損益(△は益)	—	34,438
有形固定資産除却損	26,751	—
投資事業組合運用損益(△は益)	8,720	22,123
事務所移転費用	33,292	—
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△184,860	467,678
売上債権の増減額(△は増加)	293,493	296,284
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,680	△1,007
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,354	△12,311
その他の資産の増減額(△は増加)	△4,830	△61,001
その他の負債の増減額(△は減少)	△230,354	△110,580
小計	401,036	1,153,408
利息及び配当金の受取額	2,506	9,268
利息の支払額	△11,322	△6,425
事務所移転費用の支払額	△5,597	—
法人税等の支払額	△129,166	△126,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	257,455	1,030,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39,008	△13,425
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△2,261
投資有価証券の取得による支出	△13,500	△495,987
投資有価証券の売却による収入	4,500	—
投資有価証券からの分配による収入	6,400	7,800
保険積立金の解約による収入	—	16,668
貸付けによる支出	△90,000	—
敷金の差入による支出	△255,929	△4,112
敷金の回収による収入	21,022	—
その他の支出	△6,510	△2,040
その他の収入	47	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△373,979	△493,288

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,000	—
長期借入金の返済による支出	△34,000	—
社債の償還による支出	△100,000	△115,000
少数株主からの出資受入による収入	99,276	31,697
自己株式の取得による支出	△12,720	△11,894
自己株式の売却による収入	106	—
配当金の支払額	△87,313	△135,809
少数株主への分配金の支払額	△7,807	△136,203
その他	△272	△2,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△149,731	△369,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△266,254	167,657
現金及び現金同等物の期首残高	2,969,907	3,001,934
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,703,653	3,169,592

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	経営コンサルティング事業	資本・株式・株主に関するコンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	F P 関連事業	投資ファンド事業	
売上高						
外部顧客への売上高	2,508,501	386,541	381,051	406,582	4,106	3,686,782
セグメント間の内部売上高又は振替高	58,776	41,718	8,814	8,614	—	117,923
計	2,567,278	428,259	389,865	415,196	4,106	3,804,705
セグメント利益又は損失(△)	520,785	46,091	118,471	△23,535	△51,005	610,806

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	610,806
セグメント間取引消去	△7,575
四半期連結損益計算書の営業利益	603,231

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な変動はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	経営コンサルティング事業	資本・株式・株主に関するコンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	FP関連事業	投資ファンド事業	
売上高						
外部顧客への売上高	2,905,150	351,137	425,357	392,304	290,347	4,364,297
セグメント間の内部売上高又は振替高	42,551	49,258	224	6,138	—	98,173
計	2,947,702	400,396	425,581	398,443	290,347	4,462,471
セグメント利益	713,685	22,170	149,189	8,280	14,627	907,953

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	907,953
セグメント間取引消去	1,118
四半期連結損益計算書の営業利益	909,071

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要な変動はありません。(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。